

地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会ながはま」



平成28年度文化庁文化芸術による地域活性化国際発信推進事業

日本の祭り ながはま2016

「秀吉出世のまち」長浜から
日本を元気UP↑

題字：菊池錦子

事業報告書

平成28年

10月29日(土)～30日(日)

- メイン会場**
- さざなみ会場 (長浜文化芸術会館)
 - まちなか会場 (長浜中心市街地)
- サテライト会場**
- 北国街道きのもと宿会場 (木ノ本駅周辺)
 - 浅井会場 (浅井文化ホール)

※サテライト会場は10月30日(日)のみの公演。



◆主催 / 「日本の祭りinながはま2016」協議会、一般財団法人地域伝統芸能活用センター、長浜市 ◆共催 / 滋賀県 ◆後援 / 国土交通省、観光庁、経済産業省、農林水産省、総務省、日本政府観光局(JNTO)、NHK ◆協賛 / 公益財団法人JKA
◆協力 / 公益社団法人日本観光振興協会、公益社団法人全日本郷土芸能協会、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 ◆高門宮殿下記念地域伝統芸能賞協賛 / 公益財団法人東日本鉄道文化財団、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社



この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。
<http://ringring-keirin.jp>



日本の祭り inながはま2016



目次

各会場プログラム……………	1
開催記念式典……………	2
表彰式……………	3
受賞団体一覧……………	4～5
全国・海外の出演団体…	6～10
滋賀県の出演団体……………	11～15
出演者交歓の夕べ……………	15
各会場のスナップ写真…	16～17
秋の長浜曳山祭特別公開…	18
フィナーレ……………	18
各種啓発物およびPR活動・ 日本の祭り絵画展・	
観光パネル展示……………	19
会場アンケート集計……………	20
「日本の祭りinながはま2016」 協議会役員名簿……………	21

開催要項

- ◆名称／地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会ながはま」
- ◆愛称／日本の祭りinながはま2016
- ◆テーマ／「秀吉出世のまち」長浜から日本を元気UP♪
- ◆開催期間／平成28年10月29日(土)・30日(日)2日間
- ◆会場／メイン会場：さざなみ会場(長浜文化芸術会館)・まちなか会場(長浜中心市街地)
サテライト会場：北国街道きのもと宿会場(木ノ本駅周辺)・浅井会場(浅井文化ホール)
- ◆主催／「日本の祭りinながはま2016」協議会、一般財団法人地域伝統芸能活用センター、長浜市
- ◆共催／滋賀県
- ◆後援／国土交通省、観光庁、経済産業省、農林水産省、総務省、日本政府観光局(JNTO)、NHK
- ◆協賛／公益財団法人JKA
- ◆協力／公益社団法人日本観光振興協会、公益社団法人全日本郷土芸能協会、
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会
- ◆高円宮殿下記念地域伝統芸能賞協賛／
公益財団法人東日本鉄道文化財団、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社
- ◆出演／33団体

入場者数(人)

会場名		10月29日(土)	10月30日(日)
メイン会場	さざなみ会場	400	300
	まちなか会場	30,000	50,000
サテライト会場	北国街道きのもと宿会場		20,000
	浅井会場		430

- ◆観客合計 1,130人
- ◆人出合計 100,000人

司会者紹介



総合司会 宮川 泰夫 (みやかわ やすお)

【略歴】

- ・1945年 新潟県柏崎市生まれ、東京育ち
- ・1968年 東京大学文学部社会学科卒業
- ・同年 NHK入局
- 長崎、帯広、福島、仙台を経て、東京アナウンス室勤務。1993年4月から2005年3月まで12年にわたって「NHKのど自慢」の司会を務め、その間全国600ヶ所、約15万人の人々と出会う。NHK退職後もフリーランスとして、数多くの司会や講演活動を行っている。



司会 毛利 聡子 (もうり さとこ)

【略歴】

- ・1989年 山口放送入社 報道部でニュース番組を担当、記者兼キャスターを務める。
- ・1996年 テレビ大阪入社 ニュース番組、生ワイド番組キャスターを務める。
- ・2004年 フリーアナウンサーとして様々な分野に力を入れている。

【番組担当】

BBC 「県政週刊プラスワン」「三日月知事と考える エネルギーの未来」ほか

各会場プログラム

		10月29日(土)	10月30日(日)
メイン会場	さざなみ会場 (長浜文化芸術会館)	13:15 開催記念式典・表彰式 14:15 地域伝統芸能公演 (第一部) 長浜曳山祭・三番叟(長浜) 小倉祇園太鼓(福岡) 鹿沼の名匠と屋台囃子(栃木) 板橋の田遊び・徳丸北野神社(東京) 米本太郎・鷺流狂言(山口) 15:40 休憩 15:55 安来節(島根) (第二部) 龍神舞(台湾) 河内音頭(大阪) 阿波おどり(徳島) 山形花笠まつり(山形) 17:20 フィナーレ	12:30 地域伝統芸能公演 (第一部) 富田人形(長浜) 板橋の田遊び・赤塚諏訪神社(東京) どすこい(鹿児島) 永久寺の蛇の舞(長浜) 柳八幡神社神事獅子舞(兵庫) 14:00 休憩 14:20 当目の太鼓踊り(長浜) (第二部) 奄美の島唄(鹿児島) 福田寺公家奴振り(米原) 渋川流剣詩舞道(石川) タイ民族舞踊(タイ) 15:55 フィナーレ
	まちなか会場 (長浜駅前通り会場)	13:00 開会セレモニー・テープカット 地域伝統芸能公演 福田寺公家奴振り(米原) 当目の太鼓踊り(長浜) 14:00 八日市の太鼓踊り(長浜) 下余呉の太鼓踊り(長浜) 下笠のサンヤレ踊り(草津) 15:00 どすこい(鹿児島) タイ民族舞踊(タイ) 柳八幡神社神事獅子舞(兵庫) 16:00 日牟礼の左義長行事(近江八幡) 17:00 速水伊豆神社八朔大祭幡母衣武者行列(長浜) 子ども歌舞伎(萬歳樓)(長浜) 「傾城阿波の鳴門 どんどろ大師の場」	パレード 12:00 タイ民族舞踊(タイ) 小倉祇園太鼓(福岡) 阿波おどり(徳島) 13:00 山形花笠まつり(山形) 伊吹山奉納太鼓踊(米原) 14:00 子ども歌舞伎(孔雀山)(長浜) 「梶原平三誉石切」
	まちなか会場 (曳山博物館広場)	地域伝統芸能公演 11:00 富田人形(長浜) 渋川流剣詩舞道(石川) 奄美の島唄(鹿児島) 12:00 板橋の田遊び・赤塚諏訪神社(東京)	<div style="border: 2px solid #800080; padding: 5px; text-align: center;"> 同時開催イベント お祭り屋台 ■日時/10月29日(土) 11:00~18:00 10月30日(日) 11:00~16:00 </div> <div style="border: 2px solid #800080; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> 秋の長浜曳山祭 特別公開 長浜曳山祭ユネスコ無形文化遺産登録推進事業 </div> 9:00 長刀組太刀渡りと翁招き 10:00 三番叟、子ども歌舞伎(翁山) 「お園六三郎浪華の春雨」 11:30 子ども歌舞伎(孔雀山) 「梶原平三誉石切」 13:00 子ども歌舞伎(常磐山) 「妹背山婦女庭訓 三笠山御殿の場」 14:30 子ども歌舞伎(萬歳樓) 「傾城阿波の鳴門 どんどろ大師の場」
サテライト会場	北国街道 きのもと宿会場	<div style="border: 2px solid #800080; padding: 5px; text-align: center;"> 同時開催イベント きのもと宿街道まつり ■日時/10月30日(日) 10:00~16:00 ご当地グルメが集結する「街道屋台」や「おもてなしイベント」を開催。 </div>	地域伝統芸能公演 11:00 丹生茶わん祭(長浜) 12:00 龍神舞(台湾) 河内音頭(大阪) 14:00 下笠のサンヤレ踊り(草津) 金居原の太鼓踊り(長浜) 15:00 阿波おどり(徳島) 丹生茶わん祭(長浜)
	浅井会場	<div style="border: 2px solid #800080; padding: 5px; text-align: center;"> 同時開催イベント ご当地ぷちマルシェ ■日時/10月30日(日) 9:30~14:00 ■場所/浅井文化ホール ホワイエ 道の駅「浅井三姉妹の郷」の出張販売、採れたて新鮮野菜、特産品、雑貨や軽食の販売市を開催。 </div>	地域伝統芸能公演 10:00 山形花笠まつり(山形) 鹿沼の名匠と屋台囃子(栃木) 11:00 伊吹山奉納太鼓踊(米原) 米本太郎・鷺流狂言(山口) 12:00 板橋の田遊び・徳丸北野神社(東京) 安来節(島根)

開催記念式典

10月29日(土) 13:15～ さざなみ会場(長浜文化芸術会館)

開催記念式典は、長浜文化芸術会館で行われました。

式典では、一般財団法人地域伝統芸能活用センター名誉総裁である高円宮妃殿下からのお言葉を賜るとともに、中村徹一般財団法人地域伝統芸能活用センター会長と地元主催者の藤井勇治長浜市長による主催者挨拶、三日月大造滋賀県知事からの歓迎挨拶に続いて、田村明比古観光庁長官と竹内芳明経済産業大臣官房審議官による来賓挨拶が行われました。



お言葉：高円宮妃殿下 代 読：一般財団法人地域伝統芸能活用センター 副会長 棚橋祐治



主催者側



来 賓



受賞者



主催者挨拶
一般財団法人 地域伝統芸能活用センター会長
中村 徹



主催者挨拶
長浜市長
藤井 勇治



歓迎挨拶
滋賀県知事
三日月大造



ご来賓挨拶
観光庁長官
田村明比古



ご来賓挨拶
経済産業大臣官房審議官
竹内 芳明

表彰式

10月29日(土) 13:40 ~ さざなみ会場(長浜文化芸術会館)

式典に続いて平成28年度高円宮殿下記念地域伝統芸能賞、地域伝統芸能大賞、地域伝統芸能奨励賞の授賞式が行われました。

受賞者には中村会長から表彰状が贈られ、続いて藤井市長から記念メダルの授与が行われました。



高円宮殿下記念地域伝統芸能賞
公益財団法人 長浜曳山文化協会(滋賀県長浜市)



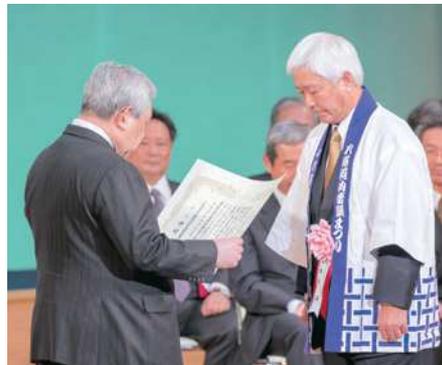
地域伝統芸能大賞 保存継承賞
徳丸北野神社田遊び保存会・赤塚諏訪神社田遊び保存会(東京都板橋区)



地域伝統芸能大賞 活用賞
小倉祇園太鼓保存振興会(福岡県北九州市)



地域伝統芸能大賞 支援賞
〔鹿沼の名匠〕乾 芳雄、宇賀神久男、黒崎孝雄、
澤田了司(栃木県鹿沼市)



地域伝統芸能大賞 地域振興賞
八尾河内首領まつり振興会(大阪府八尾市)



地域伝統芸能奨励賞
米本太郎(山口県山口市)

記念メダル



高円宮殿下記念地域伝統芸能賞



地域伝統芸能大賞
保存継承賞



地域伝統芸能大賞
活用賞



地域伝統芸能大賞
支援賞



地域伝統芸能大賞
地域振興賞



地域伝統芸能奨励賞

記念品



浜ちりめんの壁掛け



ガラスの置物

受賞団体一覧

高円宮殿下記念地域伝統芸能賞

地域伝統芸能の保存と継承に寄せた高円宮殿下のご遺徳を後の世に永く伝えるために創設された賞で、特に地域伝統芸能の保存、継承および活用に抜きんできた功績の認められる団体や個人を表彰します。

公益財団法人長浜曳山文化協会 (滋賀県長浜市)

長浜曳山祭は豊臣秀吉が長浜城主の時、戦乱で荒廃した長濱八幡宮を再興した際、八幡宮ゆかりの源義家の凱旋の様子を再現した太刀渡りがはじまりとされています。この太刀渡りは長刀組に受け継がれ、現在も執り行われています。

長浜曳山祭は毎年4月9日から17日にかけて行われます。なかでも最大の見どころは、動く美術館とも称される絢爛豪華な舞台付きの曳山と、その舞台上で演じられる勇壮可憐な子ども歌舞伎です。

また、長浜曳山祭には「しゃぎり」と呼ばれる囃子があり、5人から7人くらいが曳山の2階部分である「亭」のなかで曳山の動静に合わせ、様々な曲を演奏し、祭には欠かせないものとなっています。これらに加え、多彩な行事が国の重要無形民俗文化財に指定され、日本時間の平成28年12月1日にユネスコ無形文化遺産に登録されました。



地域伝統芸能大賞

多年にわたり、地域伝統芸能等の活用を通じ、観光又は商工業の振興に顕著な貢献が認められる団体や個人を表彰します。

保存継承賞 (地域伝統芸能の実演に係る団体又は個人)

徳丸北野神社田遊び保存会・赤塚諏訪神社田遊び保存会 (東京都板橋区)

田遊びは、水田耕作に関わる神事であり、年頭にあたってその年の五穀豊穡と子孫繁栄を祈念する「予祝」の意味を持っています。一年間の稲作の作業を唱え言葉と所作によって表現し、田の神霊をなぐさめ、奮い立たせるという意があるとされます。

徳丸北野神社の田遊びは、毎年2月11日の夜、境内に二間四方の「モガリ」(祭庭)がつくられ、四隅に青竹を立て注連縄を張り巡らし、中央に太鼓を据えこれを田んぼに見立て、一年間の稲作りの作業の有様を面白おかしく演出します。

また、赤塚諏訪神社の田遊びは、毎年2月13日の夜に境内で執り行われています。国内において、ほぼ完全な形で伝承されている例は希少であることから両神社の田遊びは、昭和51年に「板橋の田遊び」として国の重要無形民俗文化財に指定され、板橋区の貴重な伝統文化のPRに大きな役割を果たしています。



活用賞 (地域伝統芸能を活用した行事の実施主体)

小倉祇園太鼓保存振興会 (福岡県北九州市)

京都の祇園を模して始まった「小倉のおぎおんさん」は、当初は能の形式であったとされています。

山車の前後に載せた二台の太鼓を叩きながら練り歩く形は明治以降になってからで、「ヤッサヤレヤレ」と綱を曳く子どもたちのお囃子、チャンガラ(摺り鉦)の音、ドン・カンと呼ばれる太鼓が、渾然一体となります。

ゆったりと移動しながらの両面歩行打ちこそ全国でも類のないもので、特に勇壮な太鼓へと変化する早打ちは、技の見せ所で祭の真骨頂です。

小倉祇園太鼓は毎年7月に開催され、第3土曜日の競演大会と日曜日の太鼓広場「廻り祇園」が見どころで、どちらも揃い浴衣に身を包んだ約70組が参加します。



支援賞 (衣装・用具等の制作、人材等の確保に係る団体又は個人)

〔鹿沼の名匠〕乾 芳雄、宇賀神久男、黒崎孝雄、澤田了司 (栃木県鹿沼市)

「鹿沼今宮神社の屋台行事」は、彫刻屋台を繰出す絢爛豪華な祭りで、国の重要無形民俗文化財に指定されています。平成28年12月1日にユネスコ無形文化財遺産に登録されました。

祭りの主役である彫刻屋台27台のうち14台は、江戸期より伝わるものです。これらの屋台は毎年の例祭による損傷が激しかったため、順次修復が行われてきました。鹿沼の名匠4氏(乾 芳雄、宇賀神 久男、黒崎 孝雄、澤田 了司)は、それぞれ車師・屋台大工・彫工・彩色師として、屋台の修復に携わり、文化財の保護に尽力するほか、新しい屋台を制作するなど、地域文化の継承に尽力してきました。また、屋台に乗り込んだ囃子方が演奏する囃子も、この祭りの主役と言えます。囃子の競演「ぶっつけ」は、複数台の屋台が対面し、屋台上の囃子方が演奏を競うもので、囃子方の腕の見せ所であり、祭りの見せ場の一つです。



地域振興賞 (その他顕著な貢献のあったもの)

八尾河内音頭まつり振興会 (大阪府八尾市)

「河内音頭」は、大阪を代表する盆踊り音頭であり、ルーツは河内の北部で唄われた「交野節」をアレンジした「歌亀節」が原型といわれています。

戦後、河内音頭は時代の変移とともに、浪曲やジャズ、フォーク等様々な音楽の要素を取り入れながら進化し、現在も進化を続けています。河内音頭の特徴は楽譜がなく、唄いたい歌詞を自由にアレンジした楽曲にのせて聴かせるため、民謡で「一曲唄う」と言うのに対し、河内音頭では「一席詠む」と言います。

八尾市では毎年7～9月にかけて、市内各所で盆踊り大会が開催され、河内音頭の調べとともに、多くの踊り手が集います。河内音頭はカタチにはまらない芸能文化として、世代を繋ぐ絆として、やぐらの周りには幾重にも踊りの輪が広がります。



地域伝統芸能奨励賞

地域に伝わる伝統芸能を受け継ぐために、日頃研鑽と地道な努力を重ねている将来有望な新人等を発掘し、激励するための表彰制度です。

米本太郎 (山口県山口市)

狂言は、能とともに能楽と言われ、室町期に確立しました。

狂言の流派の一つ「鷺流」は、徳川家康に庇護されたことで、江戸時代を通じて狂言の筆頭格として隆盛しましたが、明治維新後幕府や藩の後ろ盾を失い、能楽全般が衰退し、特に、鷺流は歌舞伎役者に狂言を教え、ときの家元が流派をまとめる力がなかったことなどが原因で、流派としては途絶えました。

現在、全国に3か所、鷺流の芸を伝える団体があり、山口の鷺流は、長州藩お抱え狂言方であった春日庄作が、山口の町衆に伝えたことがきっかけで、現在まで伝承されています。

昭和29年、山口鷺流狂言保存会が結成され、後世に伝える活動を開始し、近年は、小中学校でのワークショップなど年30回程度の依頼公演と1回の定期公演を行っています。



日本の祭り いながら 2016

全国・海外の出演団体

徳丸北野神社田遊び保存会・赤塚諏訪神社田遊び保存会（東京都）

いたばし たあそ
板橋の田遊び

- ◆ 10月29日(土) / さざなみ会場〈徳丸北野神社〉・まちなか会場〈曳山博物館広場〉〈赤塚諏訪神社〉
- ◆ 10月30日(日) / 浅井会場〈徳丸北野神社〉・さざなみ会場〈赤塚諏訪神社〉



小倉祇園太鼓保存振興会（福岡県）

こくらぎおんだいこ
小倉祇園太鼓

- ◆ 10月29日(土) / さざなみ会場
- ◆ 10月30日(日) / まちなか会場（長浜駅前通り会場）



鹿沼の名匠、鹿沼屋台囃子〈吉兵衛流四代目上田町囃子保存会〉(栃木県)

かぬま めいしょう やたいばやし
鹿沼の名匠と屋台囃子

◆10月29日(土)／さざなみ会場

◆10月30日(日)／浅井会場



八尾本場河内音頭連盟 (大阪府)

かわちおんど
河内音頭

◆10月29日(土)／さざなみ会場

◆10月30日(日)／北国街道きのもと宿会場



米本太郎 (山口県)

さざりゅうきょうげん
鷺流狂言

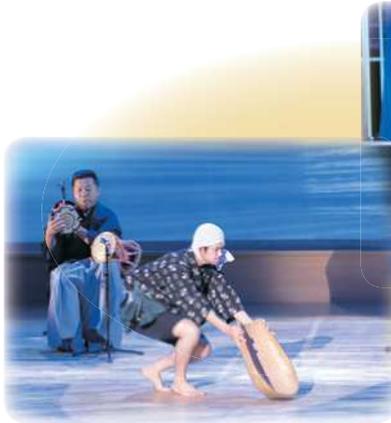
◆10月29日(土)／さざなみ会場

◆10月30日(日)／浅井会場



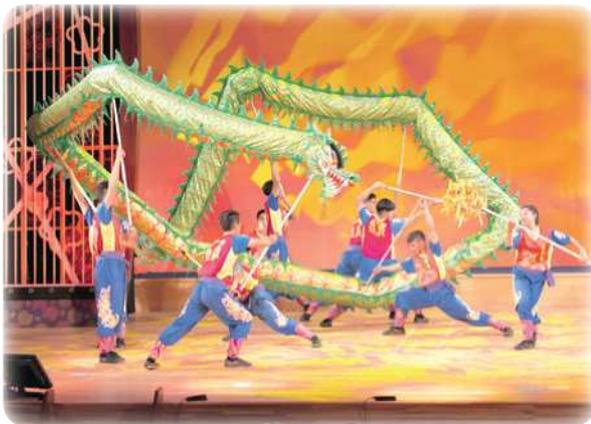
安来節保存会 (島根県)

やすぎぶし
安来節 ◆10月29日(土) / さざなみ会場
◆10月30日(日) / 浅井会場



でんれんどう
傳練堂綜合芸術団 (台湾)

りゅうじんまい
龍神舞 ◆10月29日(土) / さざなみ会場
◆10月30日(日) / 北国街道きのもと宿会場



Lanna Wisdom School (タイ)

みんぞくぶよう
タイ民族舞踊 ◆10月29日(土) / まちなか会場 (長浜駅前通り会場)
ランナー文化の音楽及び舞踊 ◆10月30日(日) / まちなか会場 (長浜駅前通り会場)・さざなみ会場



山形県花笠協議会舞踊指導員会・民俗文化サークル四方山会 (山形県)

やまがたはながさ

山形花笠まつり

◆10月29日(土)／さざなみ会場

◆10月30日(日)／浅井会場・まちなか会場 (長浜駅前通り会場)



阿波おどり振興協会 (徳島県)

あわ

阿波おどり

◆10月29日(土)／さざなみ会場

◆10月30日(日)／まちなか会場 (長浜駅前通り会場)・北国街道きのもと宿会場



川畑さおり (鹿児島県)

あまみ しまうた

奄美の島唄

◆10月29日(土)／まちなか会場 (曳山博物館広場)

◆10月30日(日)／さざなみ会場



洲之崎どすこい保存会 (鹿児島県)

どすこい

- ◆10月29日(土)／まちなか会場 (長浜駅前通り会場)
- ◆10月30日(日)／さざなみ会場



上横内獅子連中 (兵庫県)

なぎはちまんじんじゃしんじししまい
柳八幡神社神事獅子舞

- ◆10月29日(土)／まちなか会場 (長浜駅前通り会場)
- ◆10月30日(日)／さざなみ会場



渋川流剣詩舞道小松会 (石川県)

しぶかわりゅうけんしぶどう
渋川流剣詩舞道

- ◆10月29日(土)／まちなか会場 (曳山博物館広場)
- ◆10月30日(日)／さざなみ会場



滋賀県の出演団体

公益財団法人長浜曳山文化協会（長浜市）

ながはまひきやまつり

長浜曳山祭（ユネスコ無形文化遺産）

◆10月29日(土)／さざなみ会場〈二人三番叟〉



丹生茶わん祭保存会（長浜市）

にゅうちゃまつり

丹生茶わん祭

◆10月30日(日)／北国街道きのもと宿会場



永久寺「蛇の舞」保存会（長浜市）

えいきゅうじ じゃ まい

永久寺の蛇の舞 ◆10月30日(日)／さざなみ会場



富田人形共遊団（長浜市）

とんだにんぎょう

富田人形 ◆10月29日(土)／まちなか会場（曳山博物館広場）
◆10月30日(日)／さざなみ会場



八日市太鼓踊り保存会（長浜市）

ようかいち たいこおど

八日市の太鼓踊り ◆10月29日(土)／まちなか会場（長浜駅前通り会場）



下余呉太鼓踊り保存会 (長浜市)

しもよご たいこおど

下余呉の太鼓踊り

◆10月29日(土)／まちなか会場 (長浜駅前通り会場)



金居原太鼓踊り保存会 (長浜市)

かねいほら たいこおど

金居原の太鼓踊り

◆10月30日(日)／北国街道きのもと宿会場



速水自治会 (長浜市)

はやみいず じんじゃはっさくたいさいばんばら むしやぎょうれつ

速水伊豆神社八朔大祭幡母衣武者行列

◆10月29日(土)／まちなか会場
(長浜駅前通り会場)



当目町太鼓踊保存会 (長浜市)

とうめ たい こおど

当目の太鼓踊り

- ◆10月29日(土)／まちなか会場 (長浜駅前通り会場)
- ◆10月30日(日)／さざなみ会場



伊吹山奉納太鼓踊保存会 (米原市)

いぶきやまほうのうたい こおどり

伊吹山奉納太鼓踊

- ◆10月30日(日)／浅井会場・まちなか会場 (長浜駅前通り会場)



福田寺公家奴振り保存会 (米原市)

ふくでんじくげやっこぶ

福田寺公家奴振り

- ◆10月29日(土)／まちなか会場 (長浜駅前通り会場)
- ◆10月30日(日)／さざなみ会場



左義長保存会 (近江八幡市)

ひむれ さぎちょうぎょうじ

日牟礼の左義長行事

◆10月29日(土)／まちなか会場 (長浜駅前通り会場)



下笠町参弥礼踊り保存会 (草津市)

しもがさ おど

下笠のサンヤレ踊り

◆10月29日(土)／まちなか会場 (長浜駅前通り会場)

◆10月30日(日)／北国街道きのもと宿会場



出演者交歓の夕べ

10月29日(土) 18:00 ～ 長浜ロイヤルホテル 2階 ロイヤルホール



▲タイから主催者へ記念品の贈呈

各会場のスナップ写真

メイン会場 さざなみ会場



メイン会場 まちなか会場 (長浜駅前通り会場・曳山博物館広場)



サテライト会場 北国街道きのもと宿会場



サテライト会場 浅井会場



秋の長浜曳山祭特別公開



▲10月29日、30日 長刀組、伊部町組翁山、神戸町組孔雀山、呉服町組常磐山、瀬田町組萬歳樓

フィナーレ



▲10月29日フィナーレ



▲10月30日フィナーレ

各種啓発物およびPR活動



◀ポスター (B2)



▲パンフレット(A3)



▲ホームページ



▲プログラム(A4)



観光パネル展示

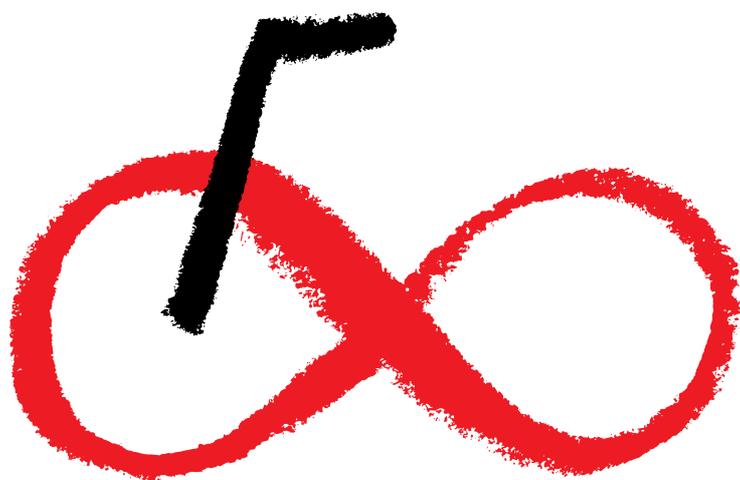


日本の祭り絵画展



▲展示作品「長浜曳山祭」 傳 益瑠 (ふえきょう) 氏

無限の夢へ、走りだそう。



競輪の補助事業
RING!RING!プロジェクト

地方自治体が開催する競輪の売上金の一部は、ものづくり、スポーツ、地域社会への貢献など、さまざまな分野の事業に役立てられています。

くわしくはウェブで

RING!RING!

検索

